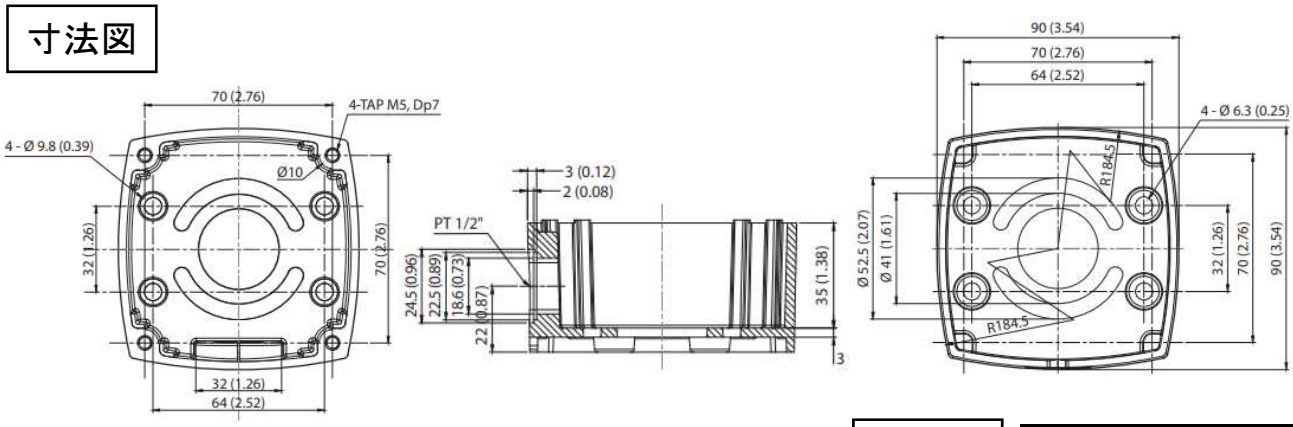
ジャンクションボックス DA-JB2000 施工基準書（第 2 版）

対応機種名：DC-T3 シリーズ、TC-T2222WRP など

表記なき単位=mm

関連金具：DA-LM2000、DA-RM2000

寸法図



規格

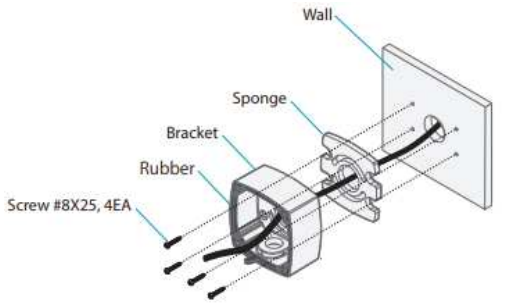
質量	0.2kg

外壁施工例

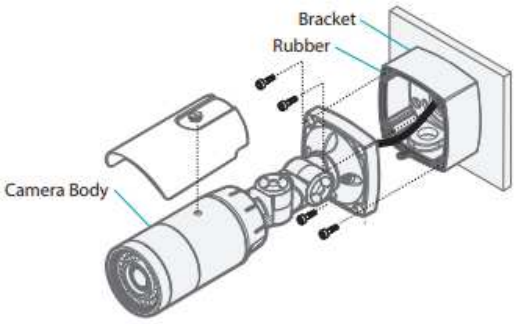
使用部材

取付方法	推奨　コンクリートビス（付属していません）	固定ねじ（付属）
取付ねじ	コンクリートビス （M4X25 以上、ステンレス製）	固定ねじ
使用数	4 本	4 本

施工手順



1. 固定ねじ（付属）を使用して取り付ける場合
   1）必要に応じて、ケーブル通線孔（直径 25 ㎜程度）をあける。
   2）ネットワークケーブル類をスポンジとブラケットに通す。
   3）接地面にスポンジを取り付け、そこにブラケットを取り付ける。
   4）固定ねじ（付属）を使用しブラケットを接地面に固定する。
   5）ブラケットに付属のラバーを取り付け、六角ソケットねじ（付属）を使用し、カメラをブラケットに固定する。
   6）水を溜抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。



2. コンクリートビス（付属していません）を使用して取り付ける場合
   1）設置面にコンクリートビスに対応した下穴を 4 箇所あける。
   2）必要に応じて、ケーブル通線孔（直径 25 ㎜程度）をあける。
   3）ネットワークケーブル類をスポンジとブラケットに通す。
   4）接地面にスポンジを取り付け、そこにブラケットを取り付ける。
   5）コンクリートビス(M4X25 以上、ステンレス製)を使用しブラケットを接地面に固定する。
   6）ブラケットに付属のラバーを取り付け、六角ソケットねじ（付属）を使用し、カメラをブラケットに固定する。
   7）水を抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。

注意事項

1. 補強工事が必要かどうか確認すること。
   強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
2. ブラケットには、付属のラバーを付けること。
3. 関連金具を使用する場合は、関連金具の施工基準書を参照すること。
4. カメラのケーブル類は、絶縁処理および防水処理を確実に施すこと。